

START

【ステップ】

1. 目的の明確化

2. 設計に関する調査

3. 施工に関する調査

4. 計画の立案

ダクト設備の見直し

老朽化対応

老朽度調査

※1)
※2)

現状仕様で
よいか

YES

仕様の検討

※3)
※4)
※5)

空調ダクト
厨房ダクト
湯沸ダクト
浴室ダクト
屋外ダクト

方式
特長
条件

施工時の検討

関連設備、建築関係確認

※6)
※7)
※8)
※9)

メリットの確認

工程、工法の企画

予算の計上

※10)
※11)

専門業者との打合せ

END

【チェックポイント】

- ※1) クレーム、事故、修理、清掃、資料の検討
- ※2) 現状、ダクト劣化診断(測定)資料の検討

- ※3) 形状、形式、寸法、配置の検討
- ※4) 材質、特性の検討
- ※5) 板厚、材料厚、塗り回数の検討

- ※6) 施工時期と作業条件の検討
- ※7) 器具、資材の納期と搬入、搬出ルート検討
- ※8) 建築に関連する天井、シャフト、スペース、点検口や工期検討
- ※9) 電気工事給排水工事の関係、スペース検討

- ※10) 投資効果と改善評価方法
- ※11) 工事の優先順位付け

第1図 ダクト設備のリフォーム・フロー